

Press Release

2019年1月28日

TCT Japan 2019にてパウダーベッド方式のレーザー金属積層造形機 LASERTEC 30 **SLM** 2nd Generation を展示

DMG 森精機株式会社（以下、DMG 森精機）は、1月30日（水）～2月1日（金）の3日間、東京ビッグサイトにて開催される展示会「TCT Japan 2019」に出展します。DMG 森精機は、金属積層造形（アディティブ・マニュファクチャリング、以下AM）で、パウダーベッド方式とパウダーノズル方式の両方式をそろえ、お客様のあらゆるニーズに応える製品ラインナップです。材料粉末を2時間未満で交換できるパウダーモジュール方式を搭載したAMの最新機種「**LASERTEC 30 SLM 2nd Generation**」と、同機の利便性を向上させるソフトウェア「**OPTOMET**」を期間中、展示いたします。実演加工を通して最新ソリューションをご覧ください。DMG 森精機は今後も成長が見込まれるAM市場に対応するべく、情報発信に努めてまいります。

【展示のポイント】

(1) 「**LASERTEC 30 SLM 2nd Generation**」

パウダーベッド方式の同機は、新開発のパウダーモジュールシステム「**rePLUG**」を採用しています。カートリッジ内に材料粉末用のフィルタを2つ搭載することで、一方のフィルタが詰まった際にもう一方のフィルタに自動的に切り替えることができ、機械の長時間運転を可能にしました。カートリッジのみを交換することにより、通常は2日間ほどかかる材料粉末の交換が2時間未満で可能となりました。カートリッジ交換により、材料粉末の飛散を防ぐことができ、安全に交換作業を行うことができます。期間中はフェイスミルカッタの本体部分の積層造形加工などを通じて最新技術をご覧いただけます。

また、ヒューマンマシンインターフェイス「**CELOS**」を標準搭載しています。アイデアを完成品に仕上げるまでの工程を簡略化し、段取り時間を含めた加工時間を大幅に短縮します。ネットワークを通じて機械の稼働状況を管理し、Industry4.0/ Connected Industries によるスマートファクトリーの実現をサポートします。同機は2018年11月に東京で開催された展示会「JIMTOF2018」において日本で初公開しました。

(2) パラメータ最適化ソフトウェア「**OPTOMET**」（INTECH社製） ☆ 日本初公開

材料粉末の合金の構成元素を選択し粒度分布を入力するだけで最適パラメータが自動算出されるソフトウェアで、お客様のニーズの変化や材料粉末の素材の変化などに迅速に対応することが可能です。

【出展概要】

会期 : 2019年1月30日(水)～2月1日(金) 10:00～17:00
会場 : 東京ビッグサイト(東京国際展示場)
〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1
東6ホール ブース No.6C-16

ブースの詳細、会場へのアクセスについては下記リンクよりご確認ください。

<https://www.dmgmori.co.jp/sp/tct/>



稼働を停止せずにフィルタを自動交換できる新技术を搭載した

「LASERTEC 30 **SLM** 2nd Generation」